




Camera Control API

操作ガイド

はじめに

本書では、『CCAPIアクティベーションツール』を使用して、Camera Control API（以降CCAPI）を有効化する方法と、CCAPIの有効化後に、カメラのWi-Fi機能を使用してカメラとスマートフォン、タブレット、パソコンとWi-Fi接続する方法について説明しています。

本使用説明書の表記について

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- 本書は、LANの環境が整っていることを前提に説明を行っています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 操作説明やイラスト、画面例は、主にPowerShot SX70 HSを使用した場合のものです。お使いのカメラによっては、機能や操作内容、表示される画面などが異なることがあります。
- カメラの操作については、カメラの使用説明書をお読みにになり、操作方法を理解していることを前提に説明しています。
-  は、ソフトウェアやコンピューターの操作に不都合が生じる恐れのある注意事項が書かれています。

CCAPIアクティベーションツールの 動作環境

Windows

OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7SP1 (32bit/64bit)
CPU	1GHz以上のプロセッサまたはSoC
メモリー	1GB以上 (32bit) /2GB以上 (64bit)
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	300MB以上
ディスプレイ	1024×768ドット True Color (32bit) 以上推奨

Mac

OS	Mac OS X 10.12/10.13/10.14/10.15 (64bit)
CPU	2.2GHzクアッドコアIntel Core i7プロセッサ以上
メモリー	1GB以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	300MB以上
ディスプレイ	1024×768ドット以上推奨

CCAPIを有効にする

カメラとパソコンをインターフェイスケーブルで接続して、カメラのCCAPI（Camera Control API）機能を有効化（アクティベーション）します。

事前準備

- あらかじめアクティベーションに必要なファイル（アクティベーションツール）を任意の場所に保存しておきます。
- パソコンを起動してインターネットに接続しておきます。インターネットに接続していない状態では、CCAPI機能のアクティベーションはできません。

1 パソコンとカメラをインターフェイスケーブル（別売）で接続する

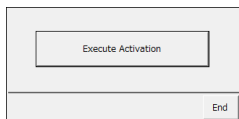
- カメラの電源は切っておきます。

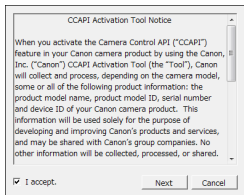
2 カメラの電源を入れる

3 アクティベーションツールを起動する

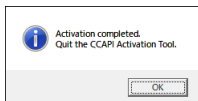
- Windowsの場合は、CCAPI Activation Tool.exeをダブルクリックします。
- Macの場合は、CCAPI Activation Tool.appをダブルクリックします。

4 [Execute Activation] をクリックする



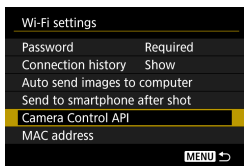


- 5 表示されている文面を確認して、問題なければ [I accept.] をチェックして [Next] をクリックする



- 6 アクティベーションツールを終了する

- 左の画面が表示されたら [OK] をクリックします。
- カメラの電源を切り、インターフェースケーブルを抜きます。



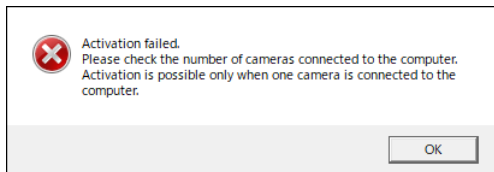
- 7 アクティベーションを確認する

- カメラのCCAPI機能が有効化されると、[Wi-Fi settings] の画面に [Camera Control API] が表示されます。

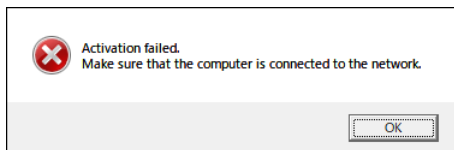
- ! ● 手順が完了したのに、Camera Control API機能が有効化されない場合には、お住まいの地域のサポート窓口にお問い合わせください。

トラブルシューティング

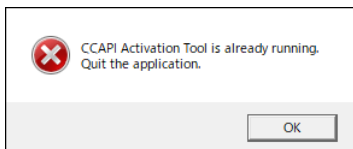
CCAPIを有効にする操作中に異常が発生すると、エラー画面が表示されます。
表示される内容に従って対応してください。



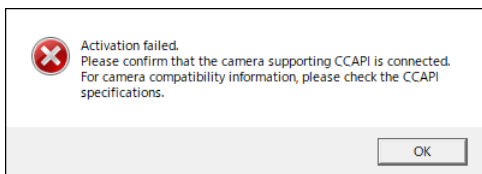
パソコンに複数台のカメラが接続されている、またはカメラが1台も接続されていません。
CCAPIを有効化するカメラのみ接続し、再度有効化を行ってください。



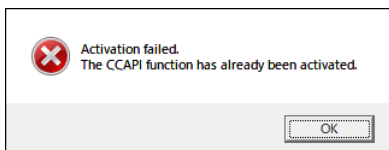
パソコンがネットワークに接続されていません。
ネットワーク接続を確認し、再度有効化を行ってください。



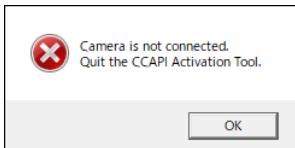
アクティベーションツールが既に起動しています。
アクティベーションツールを終了し、再度有効化を行ってください。



新規接続したカメラがCCAPIをサポートしているか確認してください。
サポート情報については、CCAPIの仕様書をご確認ください。

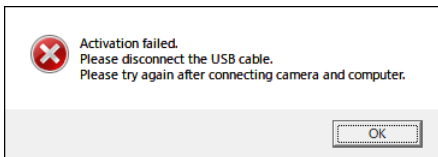


すでにCCAPIが有効になっています。
CCAPIの有効化は不要です。



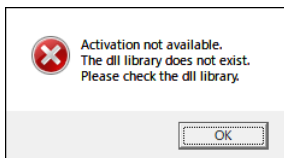
パソコンとカメラがインターフェースケーブルで正しく接続されていません。

パソコンとカメラの接続を確認し、再度有効化を行ってください。

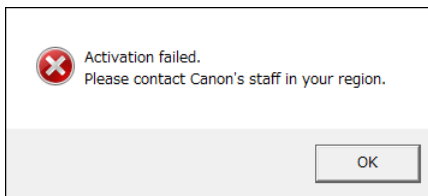


カメラが接続されていません。

インターフェースケーブルを接続し直し、再度有効化を行ってください。



必要なファイルが見つかりません。
DLLファイルが存在することを確認し、再度有効化を行ってください。

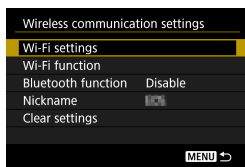


お住まいの地域のサポート窓口にお問い合わせください。

Wi-Fi接続する

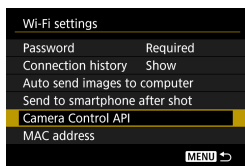
カメラとスマートフォン（タブレットを含む）またはパソコンをWi-Fi接続して、CCAPI（Camera Control API）で操作できるようにします。Wi-Fi接続は、カメラアクセスポイントモードでの接続（直接接続）とアクセスポイント経由での接続の2通りがあります。

カメラアクセスポイントモードでのWi-Fi接続



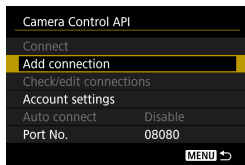
1 [Wi-Fi settings] を選ぶ

- [Wi-Fi settings] の表示される場所はカメラにより異なります。ご使用のカメラの使用説明書を参照してください。

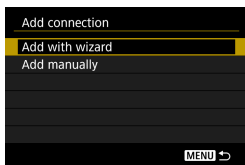


2 [Camera Control API] を選ぶ

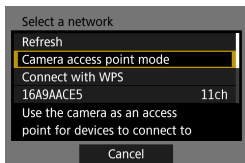
- [このカメラにニックネーム（識別用の名前）を登録してください] というメッセージが表示されたときには、カメラのニックネームを登録してください。ニックネームの登録方法は、ご使用のカメラの使用説明書を参照してください。



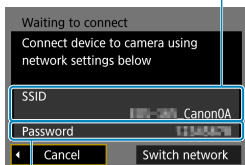
3 [Add connection] を選ぶ



4 [Add with wizard] を選ぶ



5 [Camera access point mode] を選ぶ

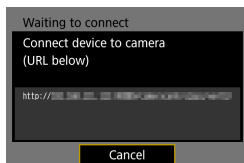


6 SSID（ネットワーク名）とパスワードを確認する

- カメラのモニターに表示されている SSID (1) とパスワード (2) を確認します。

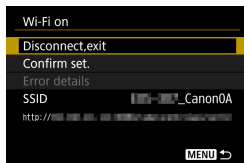
7 スマートフォンまたはパソコンを操作する

- スマートフォンと接続するときは、スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、手順6で確認したSSIDをタッチします。パスワード欄には、手順6で確認したパスワードを入力します。
- パソコンと接続するときは、パソコンのネットワークの設定画面から、手順6で確認したSSIDを選びます。パスワード欄には、手順6で確認したパスワードを入力します。



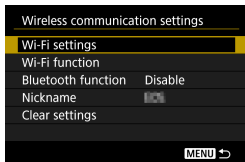
8 Wi-Fi接続を確立させる

- カメラのモニターに左の画面が表示されたら、スマートフォンやパソコンなどで作成したアプリケーションから、表示されているURLにアクセスします。
- カメラのモニターに左の画面が表示されたらWi-Fi接続は完了です。
- Wi-Fi接続を終了するときは [Disconnect, exit] を選びます。
- Wi-Fi接続を終了すると、接続先が登録されます。



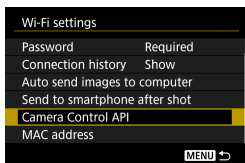
アクセスポイント経由でのWi-Fi接続

あらかじめスマートフォンまたはパソコンをアクセスポイントとWi-Fiまたは有線で接続しておきます。



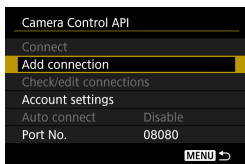
1 [Wi-Fi settings] を選ぶ

- [Wi-Fi settings] の表示される場所はカメラにより異なります。ご使用のカメラの使用説明書を参照してください。

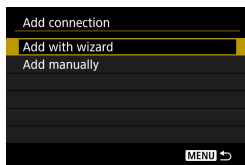


2 [Camera Control API] を選ぶ

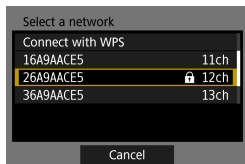
- [このカメラにニックネーム（識別用の名前）を登録してください] というメッセージが表示されたときには、カメラのニックネームを登録してください。
ニックネームの登録方法は、ご使用のカメラの使用説明書を参照してください。



3 [Add connection] を選ぶ

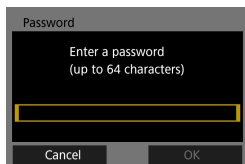


4 [Add with wizard] を選ぶ

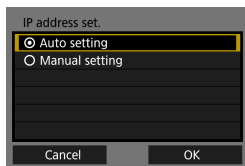


5 SSIDを選ぶ

- 接続するアクセスポイントのSSIDを選びます。



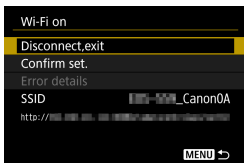
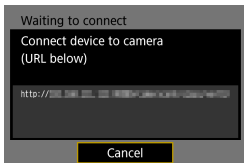
- アクセスポイントのパスワードを入力し、[OK] を選びます。



6 IPアドレスを設定する

- 自動設定するときは、[Auto setting] を選んで [OK] を選びます。
- 手動設定するときは、ご使用のカメラの説明書を参照してください。

7 Wi-Fi接続を確立させる

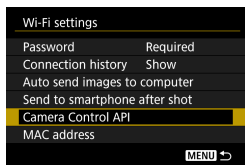


- カメラのモニターに左の画面が表示されたら、スマートフォンやパソコンなどで作成したアプリケーションから、表示されているURLにアクセスします。
- カメラのモニターに左の画面が表示されたらWi-Fi接続は完了です。
- Wi-Fi接続を終了するときは **[Disconnect, exit]** を選びます。
- Wi-Fi接続を終了すると、接続先が登録されます。

接続先の追加

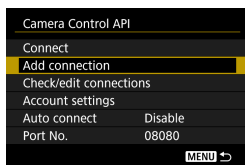
カメラと新しい機器をWi-Fi接続するときは、次の手順で行います。

1 [Wi-Fi settings] から [Camera Control API] を選ぶ



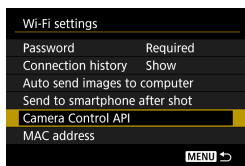
2 [Add connection] を選ぶ

- これ以降の操作は、『アクセスポイントモードでのWi-Fi接続』または『アクセスポイント経由でのWi-Fi接続』を参照してください。

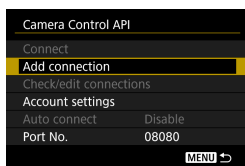


接続先を手動で登録する

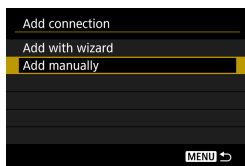
接続先を手動で登録するときは、次の手順で行います。



1 [Wi-Fi settings] から [Camera Control API] を選ぶ



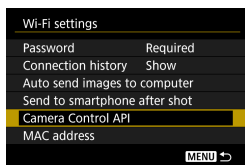
2 [Add connection] を選ぶ



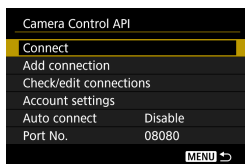
3 [Add manually] を選ぶ

- 表示される画面の指示に従って、接続先を登録してください。
- 登録した接続先Wi-Fi接続するときは、『2回目以降のWi-Fi接続』を参照してください。

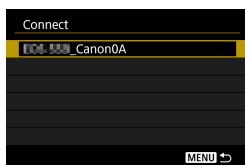
2回目以降のWi-Fi接続



1 [Wi-Fi settings] から [Camera Control API] を選ぶ



2 [Connect] を選ぶ

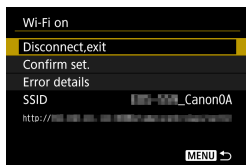


3 接続先を選ぶ

- 接続が完了すると、カメラのモニターに [Wi-Fi on] の画面が表示されます。

[Wi-Fi on] 画面

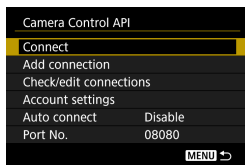
[Wi-Fi on] の画面から、次の操作を行うことができます。



- **[Disconnect, exit]**
Wi-Fi接続を切断します。
- **[Confirm set.]**
接続中のネットワーク情報を表示します。
- **[Error details]**
エラー情報が表示されます。
- **[SSID]**
接続中のネットワークのSSIDと、CCAPIのTop URLが表示されます。

CCAPIを設定する

[Camera Control API] の画面で、以下の設定を行うことができます。



[Connect]

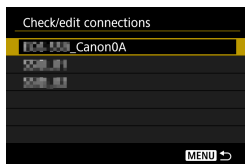
登録されている接続先に接続します。

[Add connection]

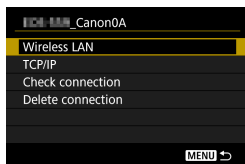
接続先の登録を行います。

[Check/edit connections]

接続先の設定の確認や変更ができます。



- 接続先を選びます。



- 確認や変更する項目を選びます。

[Wireless LAN]

接続先のSSIDを変更することができます。

[TCP/IP]

接続先のTCP/IP設定を変更できます。

[Check connection]

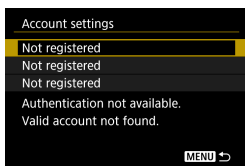
接続先の設定を確認することができます。

[Delete connection]

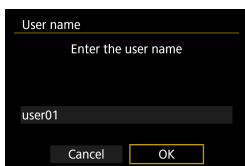
接続先の登録を削除することができます。

[Account settings]

CCAPI実行時のアカウントを3件まで登録できます。

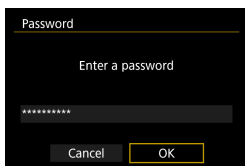


1 [Not registered] を選ぶ



2 ユーザー名を設定する

- 入力したら [OK] を選びます。



3 パスワードを設定する

- 入力したら [OK] を選びます。

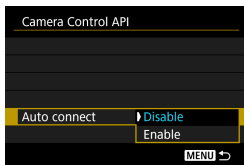
[Account settings] の画面で登録したユーザー名を選ぶと、アカウントの使用／不使用の設定、アカウントの編集／削除ができます。

[Auto connect]

自動的にWi-Fi接続するように設定できます。

[Enable] を選んで、カメラの電源を切ります。

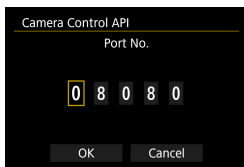
次にカメラの電源を入れたときから、自動的にWi-Fi接続されます。



[Port No.]

CCAPIで接続する際の通信で使用するポート番号を変更することができます。

初期値は08080に設定されています。



この使用説明書について

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
ソフトウェアの仕様および、本書の内容を予告なく変更することがあります。
本書に掲載しているソフトウェアの画面や表示文言は、実際のソフトウェアと微小に相違することがあります。
ソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

商標について

- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- カメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- UPnPは、UPnP Implementers Corporationの商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

Canon